

科目名	教育と保育の心理学Ⅱ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	廿 麻乃	関連する資格	保育士資格 必修 幼稚園教諭二種免許 必修 社会福祉主事任用資格 選択				
授業概要 教育と保育の心理学Ⅰでの知識を基礎にして、子どもの心身の発達と保育実践について理解を深める。また、保育における発達援助について学ぶ。							
到達目標 子どもの心身の発達を促す方法を考えることができる。 保育における発達援助について説明することができる。			成績評価方法 定期試験、レポート・提出物による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○					60
小テスト、授業内レポート		○	○				30
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) イントロダクション							
2) 子どもの理解における発達の把握				個人ワーク			
3) 個人差や発達過程に応じた保育 1 3歳未満児について				グループワーク			
4) 個人差や発達過程に応じた保育 2 3歳以上児について				グループワーク			
5) 身体感覚を伴う多様な経験との相互作用 環境・アフォーダンスについて							

6) 環境としての保育者 子どものやる気を育てる	個人ワーク
7) 子ども相互のかかわりと関係作り 思いやりや道徳性について	個人ワーク
8) 自己主張と自己統制 自分をコントロールする	個人ワーク
9) 基本的生活習慣の獲得と発達援助	グループワーク
10) 子どもの遊びと学び 教育を始める時期	
11) 発達の課題に応じた援助やかかわり 1 発達障がいについて	
12) 発達の課題に応じた援助やかかわり 2	グループワーク
13) 発達援助における協働 保護者・地域との連携	
14) 現代社会における子どもの発達と保育の課題	
15) まとめ	
授業外学習	
レジュメ、資料など整理し、授業の内容を振り返る。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
授業時にプリントを配布します。	教育と保育の心理学 I
備考	
積極的に授業に参加すること。 【オフィスアワー】 廿 麻乃 siizu-a@ube-c.ac.jp	